

特定非営利活動法人 ブックスタート 2017年度 事業活動報告

[1] 情報提供事業

各種情報の提供とネットワークの構築

① 自治体からの問い合わせ・相談対応／資料提供／関係構築

自治体からの問い合わせや相談（例：パックの注文方法、名称の使用、手渡す絵本の選び方、運営方法など）に対応。NPO ブックスタートを通じた非営利の仕組みを利用せずに活動を実施する自治体や未実施の自治体に対しても、無料資料の一部を提供した。

② ニュースレター 発行

誌面を大幅にリニューアルしカラー化した。実施自治体には原則2部ずつ、希望に応じて関係機関分として3部以上を無料提供。ウェブサイトには、PDF データを掲載。

2017年度の内容

No	内容
56	<ul style="list-style-type: none"> ・特集『多文化共生社会の実現に向けて～ブックスタートや図書館での取り組み～』 ・インタビュー『福岡県筑後市立図書館 館長 一ノ瀬留美さん』 ・行ってきました『長野県辰野町』 <p style="text-align: right;">(2017年4月発行)</p>
57	<ul style="list-style-type: none"> ・特集『「すべて」の赤ちゃんと保護者に会うために～0歳児集団健診以外でブックスタートを行う自治体の取り組み』 ケーススタディ 福井県福井市～ ・コラム『赤ちゃんの時から始まる、言葉の世界を豊かにしたい』 元絵本編集者 田中秀治さん <p style="text-align: right;">(2017年6月発行)</p>
58	<ul style="list-style-type: none"> ・特集『事業を充実・継続させる体制づくりを考える～東京都葛飾区の事例から～』 ・特集『2018～2020年度 ブックスタート赤ちゃん絵本が決定』 ・コラム『乳幼児健診とブックスタート～心理相談の現場から～』 心理相談員 田丸尚美さん <p style="text-align: right;">(2017年9月発行)</p>
59	<ul style="list-style-type: none"> ・特集『子どもを尊重する視点を大切に～大阪府泉南市の取り組みから～』 ・PEOPLE 愛知県岡崎市ボランティア 霜田美津子さん 『「笑顔」と「言葉」に心を込めて活動しています』 <p style="text-align: right;">(2018年1月発行)</p>



③ 実施資料セット 提供

実施自治体の事務局担当者へ資料一式を無償で提供。

実施資料セット * 新規実施自治体の場合

【DVD】『ブックスタート しあわせひろげる、愛情ことば。』

【書籍】『赤ちゃん絵本をひらいたら ブックスタートはじまりの10年』、
『「ブックスタートがもたらすもの」に関する研究レポート』、
『講演会シリーズ』記録集、『対談 赤ちゃん絵本をひらくひととき』

【資料】ニュースレター、広報アイデア集、NPO ブックスタートからの情報提供について、
アドバイスブックレット（見本・解説版）、別冊ハンドブック「障がいのある方への対応を考えるために」、
対象者向け活動紹介シート [点字・拡大文字版] [多言語版]、
事業成果のまとめ方（書式案：年次報告書・アンケート）、リーフレット（見本）、無料ポスター（見本）、
著作権やロゴマーク・名称の使用に関するQ&A、資料等追加送付申込書、ロゴマーク使用許可申請書



④ ハンドブック改訂へ向けた準備

ハンドブックは、ブックスタート実施に役立つ様々な情報を写真や事例とともにまとめた自治体向けの資料。その改訂へ向けて、情報収集や内容検討、執筆を行った。事業運営を担う自治体職員向けとブックスタートで親子に接するスタッフ向けに分冊し、2018年4月に発行。

⑤ 都道府県への情報提供と関係構築

都道府県（県立図書館・教育委員会・子育て支援・母子保健）の担当者へニュースレター等を送付し、随時問い合わせに対応。「ブックスタート研修会」の開催に際しては、市町村への周知にあたり開催県である大分県の協力を得た。

各地の情報を収集

⑥ 取材・見学

ブックスタートやフォローアップの取り組み等を取材・見学し、実践に関する情報を収集。ニュースレターや研修会などで紹介した。

訪問先 5 自治体

東京都葛飾区／埼玉県鴻巣市／新潟県見附市／大阪府泉南市／宮崎県小林市

⑦ 市区町村での実施に関する情報収集

毎年パック注文時に実施自治体から提出される「実施状況確認シート」により、各地域の情報を収集。必要に応じて個別に担当者へのヒアリングを行ったり、各地域作成の資料の提供を依頼・収集したりした。集まった情報はNPOブックスタート内で共有し、自治体からの問い合わせ対応時やスタッフブログなどで適宜紹介したほか、ハンドブックの執筆に役立てた。

⑧ 自治体担当者（母子保健・子育て支援）による意見交換会の開催

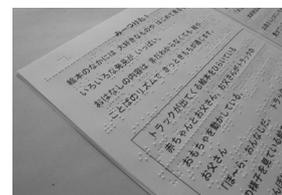
自治体への情報提供のさらなる充実を目的に、母子保健担当の保健師、子育て支援担当の自治体職員計4名による意見交換会を開催した。現代の子育て事情やブックスタート事業が担う役割、親子関係において絵本が果たす役割、継続的な事業運営に求められることなどについて意見を交換。ハンドブックやニュースレター執筆に役立てた。

特別なニーズのある対象者への対応

⑨ 障がいのある対象者への対応

障がいのある赤ちゃんや保護者がブックスタートの対象となる場合に、自治体が対象者のニーズに合わせて適切に対応できるよう、資料や情報の提供、てんやく絵本への交換等のサポートを行った。

「てんやく絵本」については、ブックスタートで絵本を受けとった視覚障がいのある保護者の方からの初めて交換依頼があり対応した。また、新たに提供開始した「ブックスタート赤ちゃん絵本」の内、新規タイトルについて、著作権者の方々の了承をいただき「てんやく絵本」を製作し、交換対応に備えた。



点字・拡大文字版資料

自治体へのサポート内容

- 自治体担当者向けハンドブック「障がいのある方への対応を考えるために」を提供
- 視覚に障がいのある保護者向け資料を提供
- 「ブックスタート赤ちゃん絵本」をてんやく絵本に交換／てんじつきさわる絵本を提供（有償）
- 地域でのてんやく絵本製作に関する情報提供（作り方を解説した書籍・DVDや見本絵本の貸し出し）

⑩ 外国語を母語とする対象者への対応

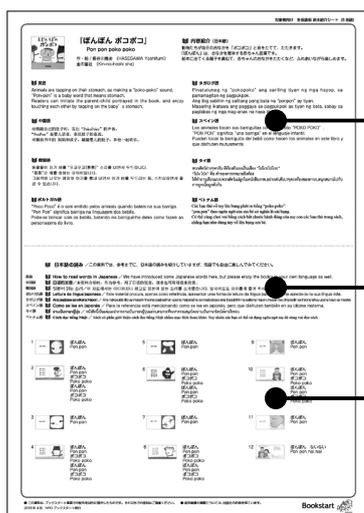
外国語を母語とする対象者に対し、自治体が適切に対応できるよう資料の提供を通じてサポートを行った。

自治体へのサポート内容

- 多言語版 アドバイス ブックレット（8言語／英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、スペイン語、タイ語、ベトナム語）を日本語版と同価格で提供
- 多言語版 ブックスタート紹介シート（11言語／上記＋ネパール語、インドネシア語、ヒンディー語）を無料提供
- 多言語版 絵本紹介シートを（8言語）を新たに作成し無料提供開始

多言語版 絵本紹介シート

外国語を母語とする保護者が、受け取った日本語の絵本を楽しむ際の手助けとなるよう、絵本の概要を8言語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・タガログ語・スペイン語・タイ語・ベトナム語）で紹介する資料。



絵本の内容を8言語で紹介

「母語でも自由に楽しんでください」というメッセージも伝えることで、保護者に日本語のプレッシャーを与えないよう配慮

見開きページごとに日本語での読みをローマ字で表記

[2] 研修事業

① 「ブックスタート研修会」開催

大分県にて開催。2005年度からの開催数は27回となった。

ブックスタート研修会 in 大分

2017年10月11日（大分市） 後援／大分県・大分県教育委員会
参加者／82名（自治体職員40名・ボランティア42名）

<プログラム>

- 午前 ブックスタートの今～全国の実践から見てきたこと～（NPOブックスタート）
事例紹介 大分県中津市・日出町
- 午後 ワークショップ「ブックスタートを語りあおう」



午前プログラム



グループでの話し合いの様子



ワークショップを終えて

② 各地の研修会への職員派遣

新たに事業を立ち上げる地域や実施を検討中の地域、すでに実施している地域からの依頼を受け、職員を派遣。活動に関わる自治体各部門の職員・ボランティアなどに対して、活動に関する情報を直接紹介した。なお、各地域には東京からの往復交通費の負担を依頼している。しかし、遠方のため交通費全額の負担が難しい場合には、NPO ブックスタートがその費用を一部負担する取り組みを行った。

訪問先 50市町(計54回) *交通費をNPOブックスタートが一部負担した自治体

【北海道】岩見沢市

【宮城県】村田町 【福島県】二本松市

【茨城県】日立市・石岡市・龍ケ崎市・下妻市・笠間市・取手市・牛久市

【栃木県】佐野市・那須塩原市・野木町

【群馬県】前橋市(2回)・桐生市・伊勢崎市

【埼玉県】東松山市・朝霞市・新座市・北本市・三郷市・白岡市

【千葉県】銚子市・木更津市・柏市(2回)・鎌ケ谷市・袖ヶ浦市

【東京都】港区・杉並区・練馬区・小平市

【神奈川県】相模原市(2回)・横須賀市・大和市(2回)

【新潟県】小千谷市

【静岡県】三島市・御殿場市・袋井市・函南町・長泉町・森町*

【愛知県】豊田市・西尾市・日進市・長久手市

【滋賀県】長浜市 【大阪府】守口市

【香川県】高松市

【福岡県】小郡市 【長崎県】五島市*



茨城県笠間市



福岡県小郡市

[3] パック提供事業

① ブックスタート・パック 流通

自治体からの注文に基づき、ブックスタート・パックとして、絵本やアドバイスブックレット、布製バッグを提供した。また要望に応じて、ロゴマーク入りの封筒またはポリ袋を無償で提供した。

② 「2018-2020年度ブックスタート赤ちゃん絵本」の選考

2017年5月、2日間にわたり絵本選考会議を開催。「赤ちゃんが保護者と豊かな言葉を交わし、気持ちを通わせながら楽しい時間を過ごすことで、心健やかに成長することを応援する絵本」という選考基準に沿って、赤ちゃんとの絵本の関係について知識と経験が豊富な5名の選考委員により、2018年度からの3年間に自治体へ提供する「ブックスタート赤ちゃん絵本」30タイトルが選考された。

各自治体で行われるブックスタート事業で対象となる赤ちゃんの月齢、手渡す絵本の冊数や予算額、どのような観点で絵本を選択するかは様々で、自治体の絵本に対する要望も多様であることから、今回から、提供タイトル数が20から30タイトルに、提供年数が2年度から3年度にそれぞれ変更された。

選考に先立ち、NPOブックスタートでは、日本国内で出版されている2歳児以下を対象とする絵本の書誌情報及び見本絵本の提供を出版社に依頼。更新した赤ちゃん絵本データベースを選考委員へ提供した。新たに提供を受けた見本絵本を加え、NPOブックスタート内に保管している「赤ちゃん絵本ライブラリー」への収蔵数は4500冊を越えた。

選出された絵本については、各出版社に、ブックスタート推進のための「非営利のしくみ」の中で、特別な価格と流通を適用して提供することに対する協力を依頼し快諾を得た。

その後、全ての絵本は、赤ちゃんがなめる可能性のある外側のコーティングについて食品衛生法に基づく安全性検査を実施し、2018年3月より自治体への提供を開始した。

2018-2020 年度 ブックスタート絵本選考委員 (敬称略・50 音順)

遠藤 利彦 (乳幼児発達/東京大学大学院 教授)
庄司 みゆき (保育士/東京都武蔵野市まちの保育園吉祥寺 園長)
代田 知子 (司書/埼玉県三芳町立図書館 館長)
鈴木 潤 (子どもの本専門店「メリーゴーランド」 京都店 店長)
山口 陽子 (司書・保育士/愛知県あま市「わらべうたの会」 主宰)



2018-2020 年度 ブックスタート赤ちゃん絵本 (30 タイトル・書名 50 音順)

『あ・あ』 作・絵/三浦太郎 (童心社)	『だっだあー』 作/ナムーラミチヨ (主婦の友社)
『あそび』 作/ヘレン・オクセンバリー (文化出版局)	『だるまさんが』 作/かがくいひろし (プロンズ新社)
『あっ!』 文/中川ひろたか 絵/柳原良平 (金の星社)	『どうぶつのおかあさん』 文/小森厚 絵/藪内正幸 (福音館書店)
『いないいないばあ』 文/松谷みよ子 絵/瀬川康男 (童心社)	『とっとこ とっとこ』 作/まついのりこ (童心社)
『おつきさまこんばんは』 作/林明子 (福音館書店)	『ととけっこう よがあげた』
『おひさま あはは』 作・絵/前川かずお (こぐま社)	案/こばやしえみこ 絵/ましませつこ (こぐま社)
『かお かお どんなかお』 作・絵/柳原良平 (こぐま社)	『のせて のせて』 文/松谷みよ子 絵/東光寺啓 (童心社)
『がたん ごとん がたん ごとん』 作/安西水丸 (福音館書店)	『ぴょーん』 作・絵/まつおかたつひで (ポプラ社)
『かにごちゃん』 作/岸田衿子 絵/堀内誠一 (くもん出版)	『ふたごのしろくま ねえ、おんぶのまき』 作/あべ弘士 (講談社)
『くだもの』 作/平山和子 (福音館書店)	『ぼんちんぼん』 作/柿木原政広 (福音館書店)
『くっついた』 作・絵/三浦太郎 (こぐま社)	『ぼんぼんポコポコ』 作・絵/長谷川義史 (金の星社)
『くらい くらい』 文/長谷川摂子 絵/柳生弦一郎 (福音館書店)	『ママ だいすき』 文/まど・みちお 絵/ましませつこ (こぐま社)
『しっほがぴん』 作/おくはらゆめ (風濤社)	『まるでん いろてん』 作/中辻悦子 (福音館書店)
『じゃあじゃあ びりびり』 作・絵/まついのりこ (偕成社)	『もこ もこもこ』 作/谷川俊太郎 絵/元永定正 (文研出版)
『しろくまちゃんのほっとけーき』	『よくきたね』 文/松野正子 絵/鎌田暢子 (福音館書店)
作/森比左志・わだよしおみ・若山憲 (こぐま社)	『りんご』 文/松野正子 絵/鎌田暢子 (童心社)

③ 「2018-2020 年度 ブックスタート・パック購入ガイド」 発行

NPO ブックスタートを通じた「非営利のしくみ」で提供する絵本やアイテムの購入に関する資料を発行した。実施自治体及び過去に問い合わせのあった自治体へ無料提供。

[4] 広報活動事業

ブックスタートへの理解度や立場に合わせた情報発信

① マスコミや一般からの取材/問い合わせへの対応

マスコミや一般の方(保護者、ボランティア、研究者、議員、学生など)からの取材/問い合わせに対し、情報提供や資料提供を行った。

② ウェブサイト 運営・改訂

実施自治体数、ニュースレター、スタッフブログなどを随時更新。また、自治体担当者向けページの一部を改訂し、資料や書類をダウンロードできるページを新設した。

③ 様々な分野での活動紹介

国(文部科学省、厚生労働省、内閣府少子化担当)、図書館・保健師や子育て支援関係者、小児科医、出版業界団体などに対し、定期的に情報提供を行った。

④ 活動への理解を深めるための資料発行

「ブックスタート」や「赤ちゃん絵本」に関する松居直氏(児童文学者・NPO ブックスタート会長)の講演や会議における発言をまとめた書籍の発行へ向けて、原稿の最終確認などを行った。2018 年秋発行予定。

講演イベント

⑤ 講演会の開催

2013 年度から開始した講演会シリーズの第 5 回目を開催した。

「子ども・社会を考える」講演会シリーズ ⑤
『のびやかな育ちを支える～0.1.2 歳児保育の現場から～』
井桁容子 氏（保育士／東京家政大学ナースリールーム主任）

2017 年 9 月 9 日（土）（東京・日暮里サニーホール）
参加者／362 名（子育て支援や読書に携わる行政職員や市民ボランティア、
保育士、児童書出版関係者、一般の保護者など）
参加費／無料



講演の様子



ほぼ満席の会場



ブックスタートの写真を展示

ブックスタートや関連情報の収集

⑥ 活動や関連する情報の収集

ブックスタートや関連情報（赤ちゃん絵本に関する活動、読書推進活動、行政の施策や計画の動きなど）を新聞クリッピングやインターネットなどを通して収集。また、子どもの本に関する講演会や赤ちゃん・子育てに関するシンポジウムへの参加などを通じて専門分野（母子保健、赤ちゃんの発達、絵本、出版など）に関する知識の習得や動向の把握を行った。

海外との情報共有 ～ 日本の経験の発信と海外情報の収集

⑦ 海外との情報共有

イギリスの推進団体 Booktrust（ブックトラスト）が行った各国推進団体に対するヒアリングに協力し、日本の活動状況について説明。その後、今後のグローバルネットワーク構築に関し、7 か国／地域（イギリス、日本、ドイツ、オランダ、ベルギー、カナダ、オーストラリア）で検討を開始することとなり、意見交換を行った。

[5] 研究・調査事業

① 調査研究に関する情報収集

各地域で実施する調査やブックスタートをテーマとした研究に関する情報を収集。